

入居者様向け

HomeLink 利用マニュアル

入居者様向け HomeLink利用マニュアル

(アプリバージョン5.3)

内容

1.アプリのインストールとアカウント登録	2
2.QRコードのスキャン	4
3.持ち込み家電の追加登録	4
4.メイン画面の詳細表示	5
5.リモコンボタンの詳細表示	6
6.環境センサー・開閉センサーの表示	6
7.スマートスイッチの表示	8
8.ECAMERA2(LOOK)の表示	9
9.給湯器の連携・表示	14
10.ECURTAINを登録する	20
11.連動機能	20
12.通知の設定方法	22
13.シーンの追加と削除	23
14.ホームセキュリティ機能	25
15.タイマー機能	26
16.GPS機能（連動・通知機能で設定）	27
17.スマートスピーカーとの連携・設定方法	29

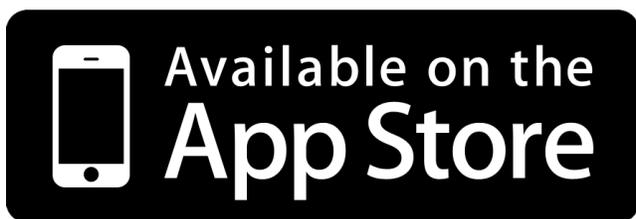
※アプリ画面の文言等については作成時点のものとなります。予めご了承ください。

1.アプリのインストールとアカウント登録

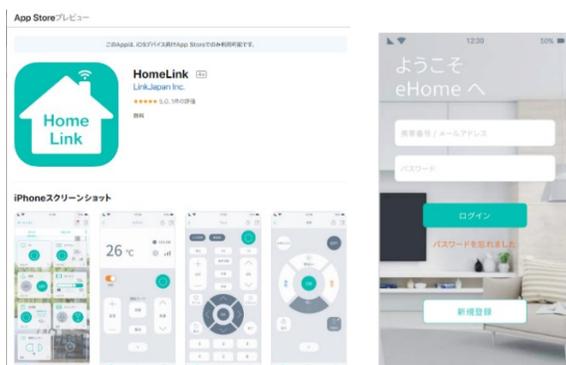
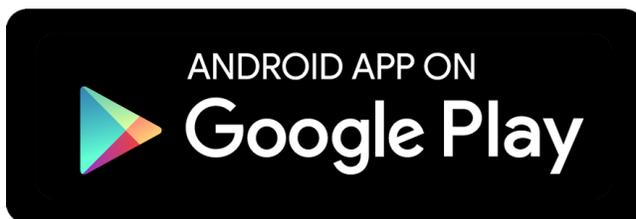
※iOS、Androidをサポートしています。

以下のQRコードを読み込むか、ストアにて「HomeLink」と検索し、「HomeLink（ホームリンク）」アプリをインストールし、アカウント登録を行ってください。

【iOS】



【Android】



! ※iOS11.0、Android7.0以上をサポートしていません。
※位置情報をONにしてください。

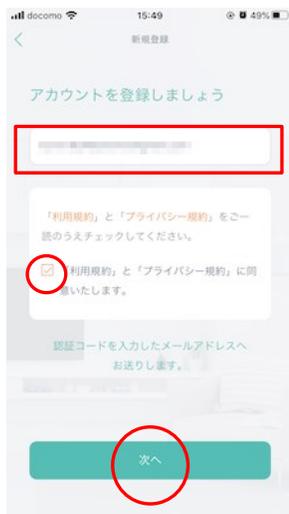
【スマホの設定について】

- スマホのWi-Fi設定にて、ご使用のWi-Fiルーター（2.4GHz帯のSSID）を選択してから、本製品のセットアップを行ってください。※5GHz帯のWi-Fi（SSID）ではセットアップができません。
- 位置情報をオンにしておいてください。

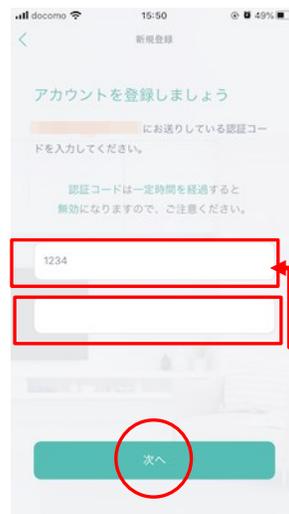
以下の手順よりアカウント登録を行ってください。



アプリを起動し「新規登録」をタップします。



メールアドレスを入力して利用規約をご確認のうえ「チェック」をし「次へ」をタップします。



メールアドレスに届いた認証コードを入力して任意のパスワード（8桁以上）を入力し「次へ」をタップします。



「デバイスの新規追加」をタップします。

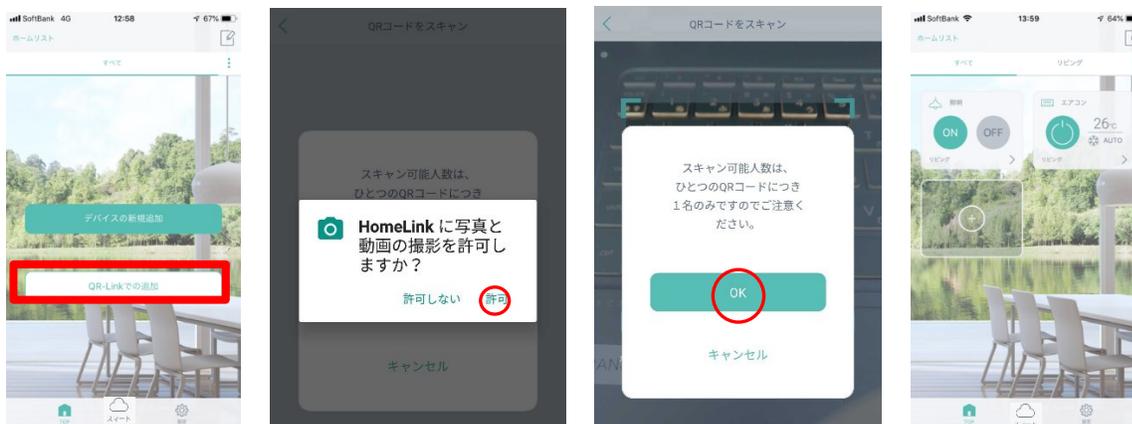
続いて機器のセットアップを行います。

2. QRコードのスキャン

アプリTOP画面の「QR-Linkでの追加」をタッチし、別紙のQRコードをスキャンします。

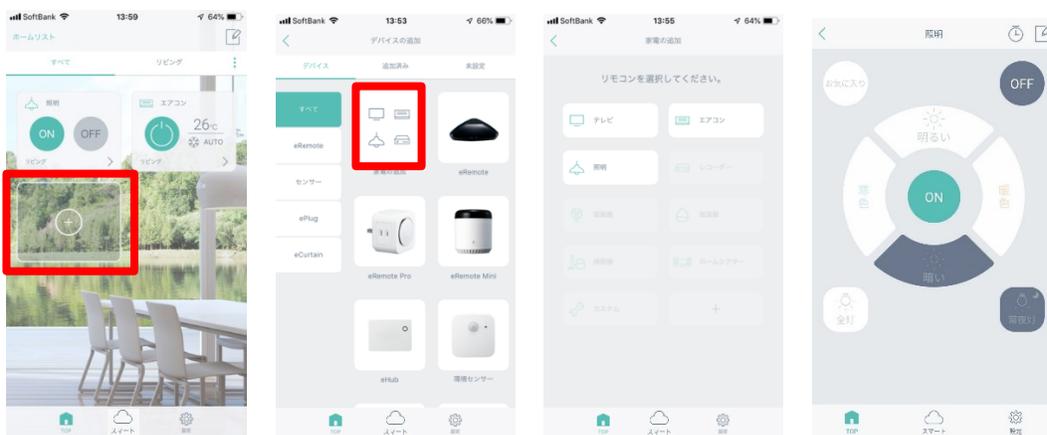
読み込み完了後、住設家電の操作ができます。

(※スキャンした時のデフォルト家電は削除できません。)



3. 持ち込み家電の追加登録

「+」→「家電の追加」をタッチし、アプリの案内に従ってリモコンを登録してください。

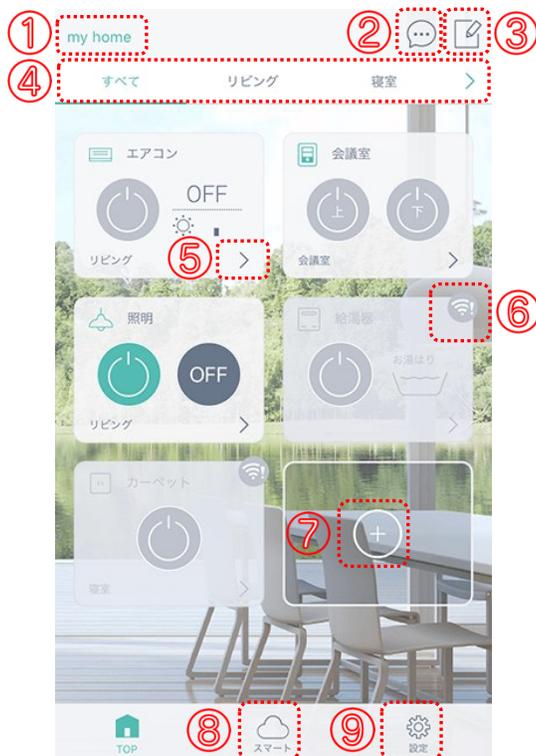


ボタンごとの再学習はボタンを長押ししてください。

※事前にリモコンの電池残量・スマートホーム機器と操作したい家電の間に遮蔽物がないか

家電との距離等ご確認ください。

4.メイン画面の詳細表示



- ① ホーム … [ホーム管理]でホームの変更・削除ができます。
- ② 通知 … 通知履歴を確認できます。（※別途センサーが必要です）
- ③ 編集 … リモコンパネルを削除できます。
- ④ 部屋 …部屋がタブで表示されます。[:]で部屋の追加・編集・削除できます。
- ⑤ パネル … [>]をタップしてリモコンパネルを表示します。
- ⑥ オフライン…デバイスがオフライン（操作不可）の場合、表示されます。
- ⑦ 追加 … [+]をタップしてデバイスの追加や削除、家電の登録や追加ができます。
- ⑧ スマート … シーン、連動、タイマー、通知、ホームセキュリティ機能の設定ができます。
- ⑨ 設定 … アカウントの確認、スマートスピーカー連携、アプリ情報の確認、ログアウトができます。

5.リモコンボタンの詳細表示

[] 編集アイコン … リモコンパネルを削除、名称や設置部屋が変更できます。
※スキャンしたホームにて、すでに登録されているパネルは編集・削除ができません。

[] タイマーアイコン … タイマーを設定します。タイマーの設定は「タイマー機能」をご参照ください。



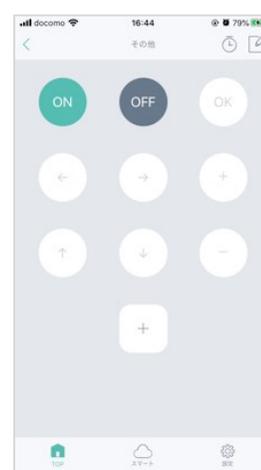
エアコンパネル



テレビパネル



照明パネル



その他パネル

(※スキャンした時のデフォルト家電は編集・削除できません。)

6.環境センサー・開閉センサーの表示

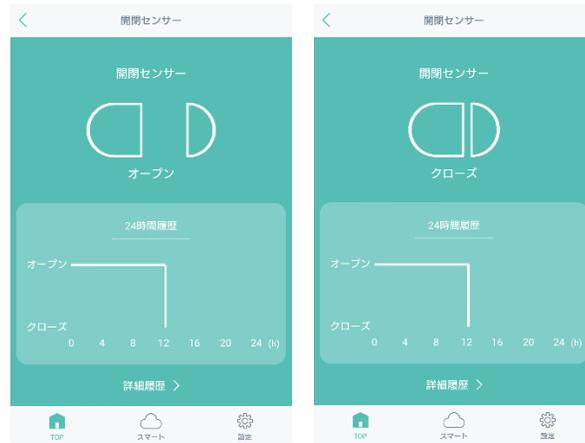
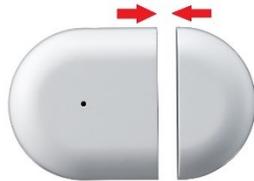
現在の情報が表示されます。

「>」をタップすると詳細表示されます。



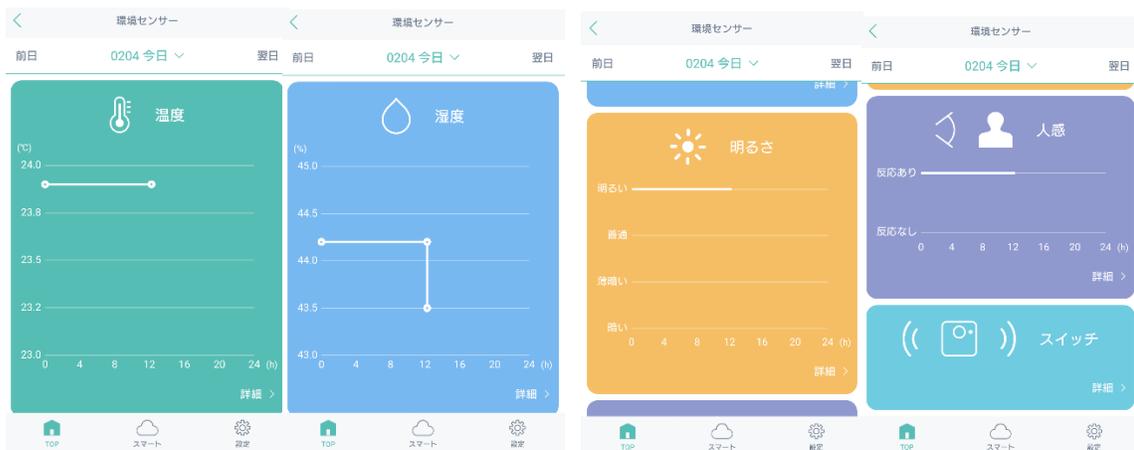
開閉センサー

離れるとオープン、
近づくとクローズに対応します。



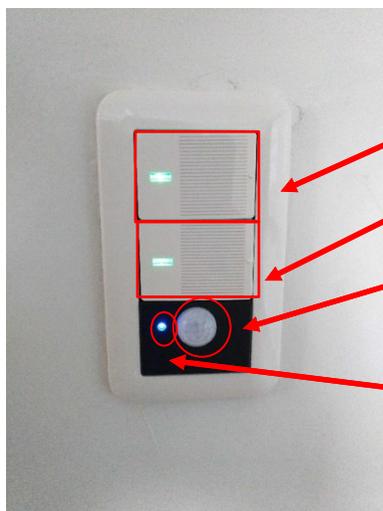
環境センサー

それぞれのアイコンをタップすると詳細が見られます。



7.スマートスイッチの表示

物理スイッチの表示



上スイッチ

下スイッチ

人感センサー

※HomeLinkでは使用できません。

Wifiランプ

“スイッチ初期状態”または“Wifi通信エラー時”（Wifiランプ不定期点滅時）、照明点灯中そのまま15分経過すると安全のため照明が自動で消灯します。（再度点灯させても15分後に消灯します。）その場合は住宅のWifi環境の確認を行ってください。

※自動消灯機能の解除方法(Wifi 通信OFF設定)アプリの設定の有無に関わらず可能です。

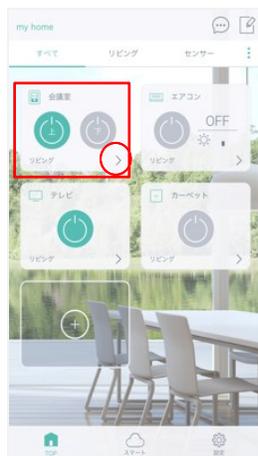
上スイッチを10秒以上長押ししていただき、数秒後青色のWifiランプが完全に消灯すると、15分後の消灯がなくなります。（アプリからの操作のみできなくなります。）

再度長押しでWifi通信ONの状態になります。（アプリからの操作が可能になります。）

※Wifi通信のON・OFFに関係なくスイッチ自体は通常使用できます。

（Wifi OFFにすると設定済アプリとの通信のみできなくなります。）

スマートスイッチアプリの表示



「>」をタップすると詳細ボタンに移動します。



8.eCamera2(LOOK)の表示



「>」をクリック



microSDカードを再生する（※別途microSDカードが必要です。）

パネル画面の  をタップするとmicroSDカードで保存された動画を再生できます。
録画する条件を「動体検知時のみ録画」「常時録画」「OFF」から選択できます。



詳細画面について

カメラ操作画面の詳細設定をクリック



- ① 以下から録画方法を選べます。
 - ・ 動体検知、常時録画、OFF
- ② ONにすると、状況に応じてカメラを自動で操作可能
例) 家の範囲内に滞在時のみカメラをスリープする
※プライバシー保護を設定した後は、連動も同時に設定されます。
- ③ 以下から通話方法を選べます。
 - ・ 双方向、片方向
- ONでカメラの映像を上下反転します。
- ④ ONでカメラの映像を上下反転します。
- ⑤ 以下のメニューから設定を選べます。
 - ・ 高感度、中感度、低感度、OFF
- ⑥ 以下のメニューから設定を選べます。
 - ・ 高感度、低感度、OFF
- ⑦ ONで動作検知すると自動で追跡します。
- ⑧ ONで本体ランプが常時点灯します。
- ⑨ ファームウェアバージョンを確認できます。
- ⑩ 本体情報（ペアリング）を削除します。

プライバシー保護を設定する

※プライバシー保護機能とは

プライバシー保護を設定することで、GPS連動でカメラの撮影位置を自動でコントロールすることが可能です。

例えば、家に帰宅したらカメラを後ろに向ける設定をしていれば、プライバシーに配慮ができ安心してご利用いただけます。

プライバシー保護設定方法

例として、（自宅の200メートル圏内に入れば、プライバシー保護をONにする）設定を説明します。



【プライバシー保護】をONにした後、【スマート】をタップします



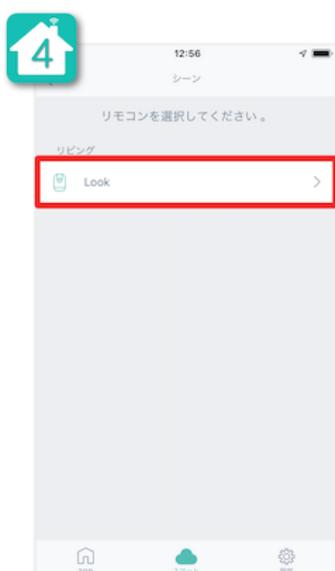
【連動】を選択した後、【>】のマークをタップします



条件では、GPSの位置や範囲を設定できません
必要に応じて、設定してください

実行動作の部分にある【Look】をタップします

有効期限ではプライバシー保護設定を有効にする時間を指定できません
必要に応じて、設定してください



【Look】をタップします



9.給湯器の連携・表示

リンナイ給湯器の連携

リンナイの給湯器リモコンをHomeLinkアプリへ連携する方法について説明します。
この設定を行うことで、HomeLinkアプリからの給湯器操作が可能となります。

連携前の注意点

HomeLinkで連携を行う前に、給湯器の設定とアレクサの連携を行ってください。
以下の2つの設定が完了済みの場合は、次のHomeLink連携にお進みください。

- ① 給湯器リモコンのセットアップ ～ リンナイアプリの登録（設定は以下のURLご参照ください）

https://rinnai.jp/app/remocon/mc302vc_a/connect/

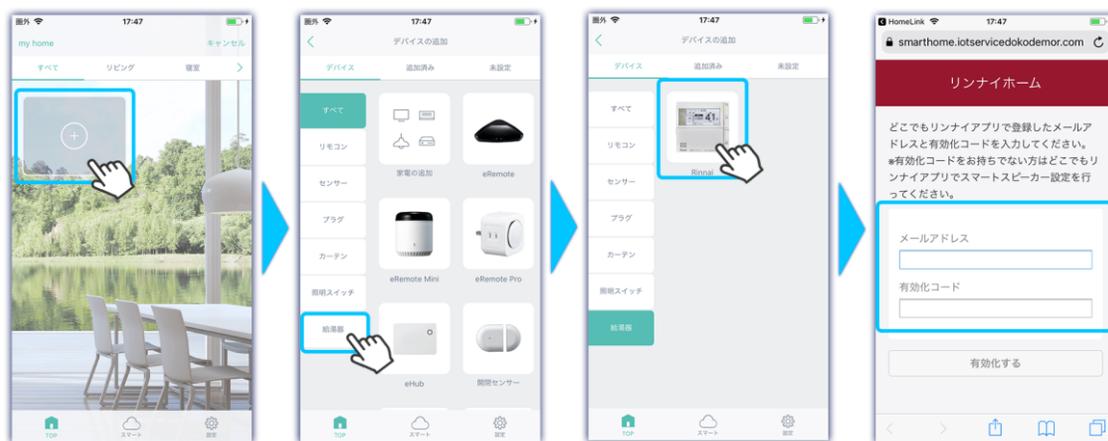
- ② アレクサ連携（設定は以下のURLを参照ください）

https://rinnai.jp/app/remocon/mc302vc_a/connect/smartspeaker/

参考：リンナイアプリの操作方法

https://rinnai.jp/app/remocon/mc302vc_a/howto/

HomeLinkを連携する



- ① ホーム画面の【プラスボタン】をタップし、【給湯器】を選択します。
【リンナイ給湯器のアイコン】をタップし、リンナイどこでもアプリで登録したメールアドレスと有効化コードを入力します。

- ② 有効化コードがわからない場合は、リンナイどこでもアプリから以下の手順で有効化コードを発行してください。

どこでもリンナイアプリ画面

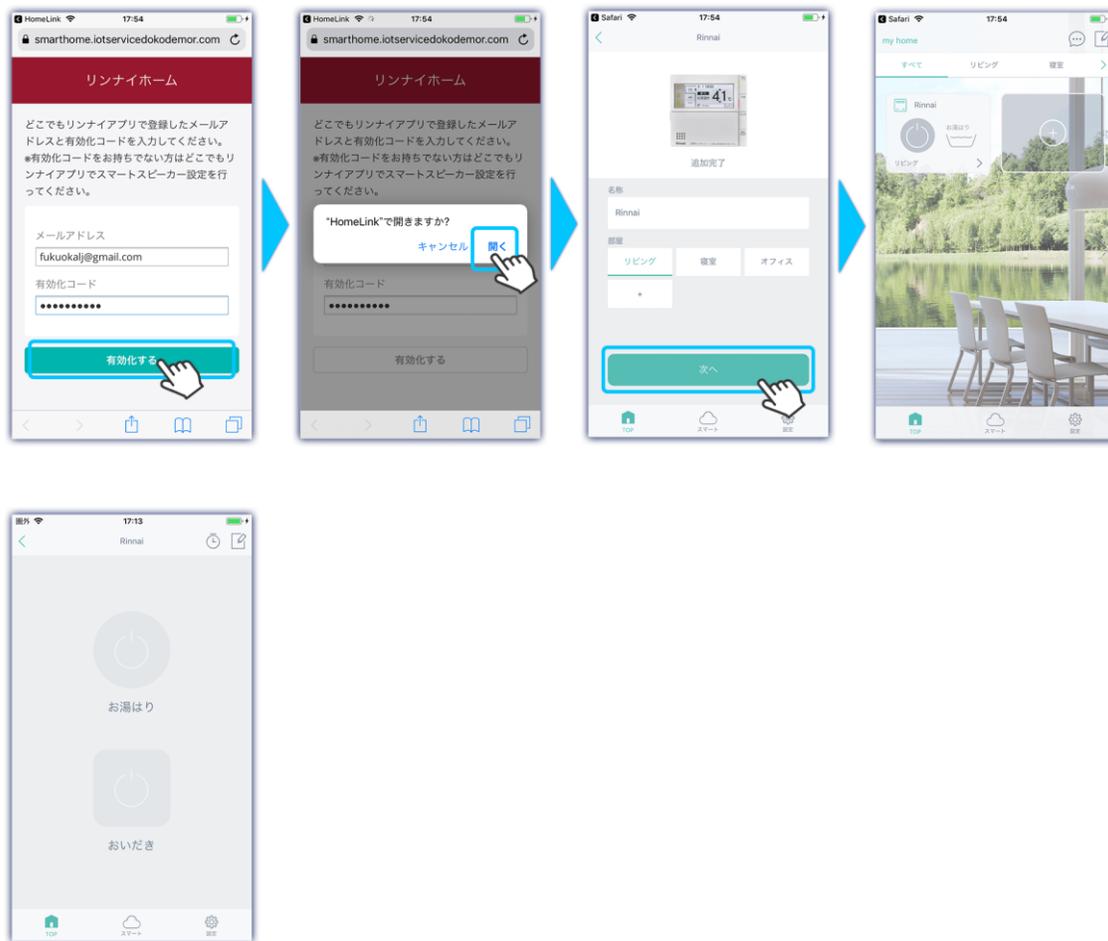


どこでもリンナイアプリ画面



この画面の有効化コードをコピーして、
HomeLinkアプリに戻ってください。

- ③ どこでもリンナイアプリを開き、右上の【設定】アイコンをタップします。
- ④ 【スマートスピーカー連携】をタップし、メールアドレスを入力します。（Google・Yahooアカウントでの登録も可、Google・Yahooアカウントで登録した場合は、認証コードは届きません）
- ⑤ メールアドレスに届いた確認コードを入力すると、次の画面で有効化コードを確認できます。



- ⑥ 先ほど登録したメールアドレスと、確認した有効化コードを入力し、【有効化する】をタップします。
- ⑦ 【開く】をタップし、追加完了画面が出たら【次へ】をタップすれば、登録完了です。

ノーリツ給湯器を連携する

ノーリツの給湯器リモコンをHomeLinkアプリへ連携する方法について説明します。

この設定を行うことで、HomeLinkアプリからの給湯器操作が可能となります。

連携前の注意点

HomeLinkとの連携を行う前に、給湯器リモコンの設定（無線LANルーターとの接続）～ わかすアプリの設定を行います。（設定は以下のURLご参照ください）

https://www.noritz.co.jp/product/kyutoki/gus/remocon/app_settei.html

参考：わかすアプリの使い方

https://rinnai.jp/app/remocon/mc302vc_a/howto/

参考：アレクサ連携（設定は以下のURLを参照ください）

<https://www.noritz.co.jp/product/kyutoki/003836.html>

HomeLinkを連携する

わかすアプリから接続パスワードを取得し、コピーします。



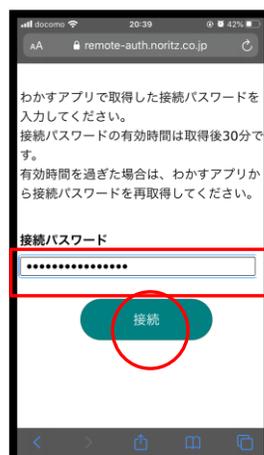
HomeLinkアプリにて登録を行います。



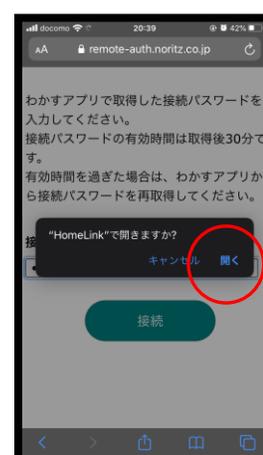
「デバイスの新規追加」または「+」をタップします。



給湯器から「NORITZ」を選択します。



ブラウザアプリが起動します。わかすアプリでコピーしたパスワードをペーストし、「接続」をタップします。



「開く」を選択します。



追加完了したら、お好みの名称を入力して部屋を選択して「次へ」をタップします。



アプリトップに表示され、視聴できれば登録完了です。

「>」で詳細パネルを確認できます。



10.eCurtainを登録する

「持ち込み家電の追加登録」を参考にeCurtainの追加登録を行ってください。

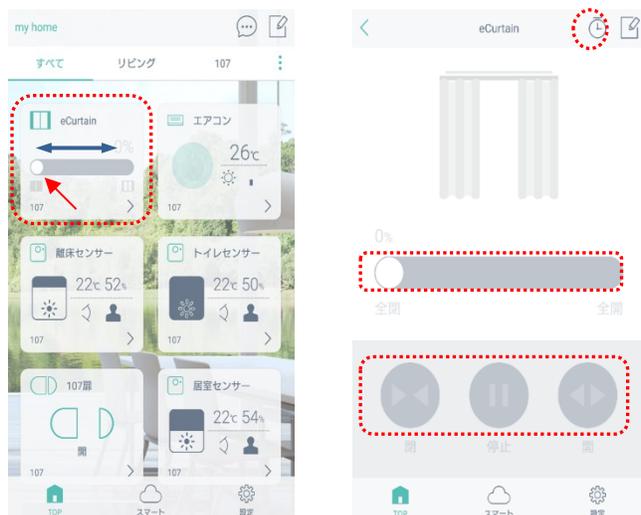
※追加でeCurtainを設置した場合が対象です。

eCurtainのパネル画面について

バーにある「○」をスライドさせると開閉ができます。

「>」をタップすると詳細画面へ移動します。

詳細画面では、「タイマー設定」・「スライドバー」・「停止」・「開」・「閉」ができます。



※画面は開発中のものです。

11.連動機能

連動機能とは、あらかじめ設定した室温や湿度のとおり、室内の環境を自動でコントロールします。

起動条件と実行動作の対応デバイスは以下となります。

起動条件デバイス：環境センサー、開閉センサー

実行動作デバイス：eRemote、ePlug、eCurtain

例：室内温度が20度に下がったら、エアコンの暖房をON



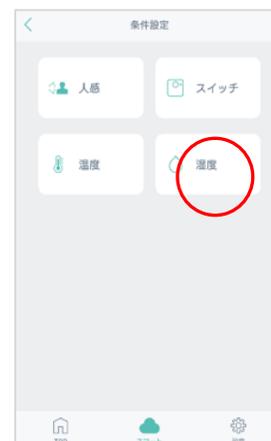
トップ画面「スマート」→
「シーン」→「おはよう」
をタップします。



「連動」→「+」をタップし
ます。



起動条件対応デバイスが表示
されることを確認し、連動す
るデバイスを選択し、「O
K」をタップします。



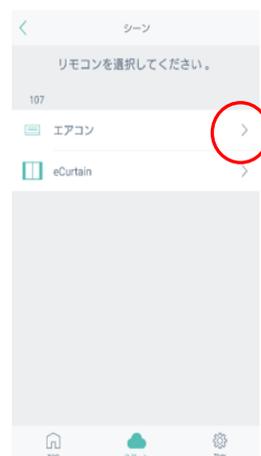
連動させる温度センサーをタ
ップします。



条件を設定し、「OK」をタ
ップします。



実行動作を追加「+」をタッ
プします。



アプリで登録している実行動
作デバイスの「>」をタップ
します。



設定を暖房、26度、電源を
タップし、「保存」をタップ
します。



条件、動作を確認し問題なければ「保存」をタップします。

※有効期限を指定する場合は、有効期限の「>」をタップします。



設定した連動が表示されます。[] で設定した連動のON/OFFが可能です。

便利な使い方

スイッチを連動し、有効期限と実行動作を以下にすることで時間により使い分けができます。

外出時：「7:00 - 10:00」にスイッチを押すとすべての家電をOFF

帰宅時：「17:00 - 19:00」にスイッチを押すとすべての家電をON

12.通知の設定方法



「」をタップ→「通知」をタップし「+」をタップ

「新規条件」をタップし、通知したい製品の名前を選択後「OK」をタップ

通知したい機能を選択



選択した機能の条件に追加されます。

「以下の内容を編集します」の「編集>」をタップすると通知された時のコメントを編集できます。

「有効期間」はいつからいつまで通知機能を使うか期限の指定ができます。

条件の編集が終わったら「保存」をタップして完了

「」をタップするごとに設定した通知のON・OFFができます。

13.シーンの追加と削除

「」スマートボタンをタップ



シーン設定したい項目をタップ



「+」 ボタンをタップするごとに動作設定を追加できます。

「>」 をタップすると登録している動作の編集

「-」 をタップすると設定中の動作を削除

「保存」 をタップでシーンの保存が可能です



【シーンを削除】

左図のように編集アイコンをタップすると、削除ができます。

【シーンのタイマー設定】

シーンにタイマー設定はできません。

14.ホームセキュリティ機能

通知したい通知を設定し、一括でONとOFFが可能です。

例：毎日 9:00～18:00「リビングの窓が開く」「リビングで動きを感知」したら通知する



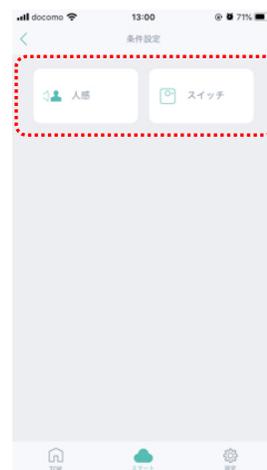
「スマート」→「ホームセキュリティ」→家のアイコンをタップします。



「+」をタップします。



設定する製品を選択後に、「OK」をタップします。



設定する機能をタップします。



追加する場合は「+」をタップします。

「有効期限」をタップして、有効期限を設定します。



有効期限を設定し、「保存」をタップします。



「保存」をタップし、設定完了です。



機能の ON/OFF は、家のアイコンをタップします。

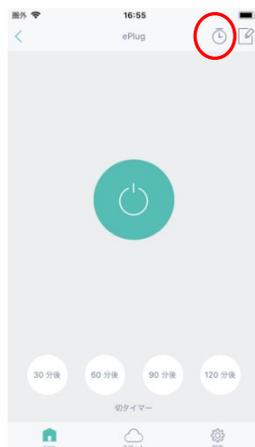
15.タイマー機能

タイマー機能を使うと、登録した家電ごとに指定した時間や曜日を指定して特定の動作をさせることが可能です。

例：ePlugのタイマー設定



トップ画面→ePlugの詳細画面を表示



右上のタイマーマークをタップします。



プラスボタンをタップします。



時間・繰り返し設定・動作内容を選択して保存をタップします。



上記の画面になれば、登録完了です。

切タイマー

画面下の4種類の切タイマーボタンをタップすると、ワンタップでタイマーを設定することができます。

スマートからタイマー設定する

リモコンパネル以外にもスマートのタイマーからもタイマー設定ができます。



16.GPS機能（連動・通知機能で設定）

GPS機能とは、あらかじめ設定した距離からの入出により、室内の環境を自動でコントロールしたり通知します。

以下の手順では例として **地図上で指定した範囲に近づいたら照明をONにする** という設定をします。



「スマート」をタップします。



「連動」をタップします。



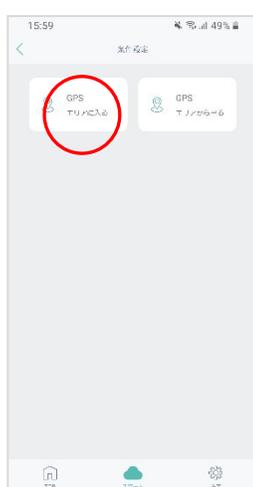
「プラス」をタップします。



「新規条件」をタップします。



GPSを選択して、「OK」をタップします。



「エリアに入る」を選択します。

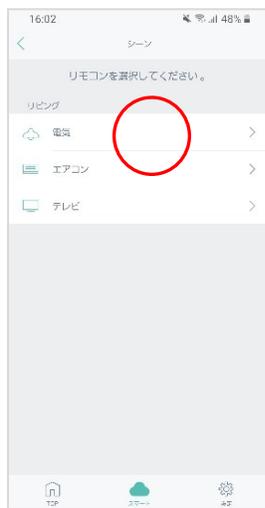


お好みで範囲を設定します。指先で範囲を設定できます。



「実行動作を追加」をタップします。

※スマホのGPS機能（位置情報）をONの状態にしてください。



「電気」を選択します。



「電源ON」のボタンを選択します。



設定内容に間違いがないか確認をして、「保存」をタップします。



上記の画面が出た場合は、許可をタップしてください。

以上で運動設定は完了です。

17.スマートスピーカーとの連携・設定方法

Amazon Alexaとの連携

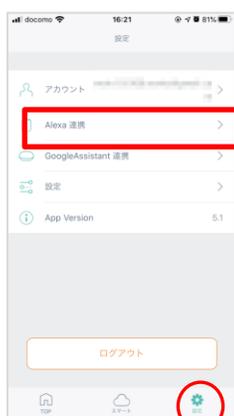
HomeLinkアプリ（バージョン5.1以降）からの遷移方法

事前に以下をご確認ください。

スキル名は「eHome」ではなく「HomeLink」をご利用ください。

「Amazon Alexa」の初期設定を行う場合はAmazonヘルプページ「Echoをセットアップする」の項目をご参照ください。

以下の手順よりAlexaとの連携を行ってください。



「設定」をタップし、「Alexa連携」を選択します。



「連携へ」を選択します。



「リンクする」を選択します。



「連携完了」が表示され、音声操作ができるか確認します。

以上で設定完了です。

HomeLinkアプリで新たに追加した家電をAlexaで連携する方法

Alexa搭載スマートスピーカーに向かって、「アレクサ、デバイスを探して」と話しかけてください。検出が開始され検出完了後に、音声操作が可能となります。追加した家電はAlexaアプリで確認できます。

Alexaに連携している家電（デバイス）を確認する方法

Alexaアプリ「デバイス」→「すべてのデバイス」より検出した家電を確認できます。



「HomeLink」スキルを無効にする方法



「デバイス」アイコン → 「スキル・ゲーム」をタップします。

「有効なスキル」→「Home Link」をタップします。

※有効なスキルにHomeLinkが表示されていない場合は、スキルが有効になっていません。

「スキルを無効にする」→ 「無効」をタップします。

無効になると「有効にして使用する」に変わります。

再び有効にしたい場合は「有効にして使用する」をタップします。

Google アシスタントとの連携

連携前に以下をご確認ください。

- Google Homeは使用できる状態にしてください。
- HomeLinkにて家電の登録を行ってください。



Google アシスタントはテレビに対応していません。

テレビを音声操作する場合は、音声操作に**その他パネルのONとOFFボタン**に電源ONとOFFを学習し、名称は「テレビ」とし登録を行ってください。

HomeLinkで操作するテレビの名称は「テレビ」以外を推奨していません。

Google アシスタントでサポートしている音声操作

Google Homeでできること				
家電	アイコン	できること	発話	備考
照明		電源操作	「照明をつけて(消して)」	HomeLinkで照明という名前を任意の名前に変えれば「〇〇つけて/消してで操作可能です」
エアコン		電源 (モード指定なし)	「エアコンをつけて(消して)」	HomeLinkでエアコンの名前を変えれば任意の名前で操作可能です。
		電源 (モード指定あり)	「暖房をつけて(冷房をつけて)」	
		温度切り替え	「エアコンを21℃にして」 「エアコンの温度を下げ(上げて)」 「エアコンを3℃上げて」	
その他		電源操作	「〇〇をつけて(消して)」	上記以外の家電を登録する際にご利用ください。
ePlug		電源操作	「〇〇をつけて(消して)」	HomeLinkでePlugの名前を変えれば任意の名前で操作可能です。
eCurtain		カーテン開け/閉め	「カーテンを開けて(閉めて)」 「カーテンを半分開けて (〇〇パーセント開けて)」	HomeLinkでeCurtainの名前を「カーテン」に変更してください。

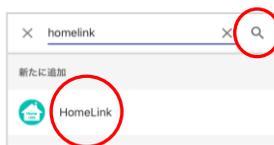
※Googleが提供する標準機能を採用。発話方法についてはGoogleに準拠します。

※テレビやその他の家電は、その他パネルに登録することで音声操作できます。

Google アシスタントと連携する



タップします。



「セットアップ済みデバイスのリンク」を選択し、虫眼鏡アイコンをタップし「HomeLink」と入力します。



HomeLinkで登録したメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」をタップします。



確認事項1～3を確認し、問題ない場合は、「次へ」をタップします。



部屋を設定し、「次へ」をタップします。

※「×」をタップすると部屋の設定をスキップできます。



アプリトップ画面に表示されると設定完了です。

音声操作できるか試してください。

ルーティンを設定する

Googleアシスタントのルーティン機能を使って、自然な対話に近づけたり、ワンフレーズで複数の家電を操作することができます。

例として「ただいま」で、[照明ON] → [テレビON] → [エアコンON]を一括で操作できる設定をします。



Homeアプリの「ルーティン」を選択し、「ルーティンを管理」をタップします。



「ただいま」を選択し、歯車アイコンをタップします。



操作する家電を変更し、「OK」をタップします。



チェックを入れ、次に「+操作の追加」をタップします。



操作する発話を入力し、「追加」をタップします。（複数の追加が可能）



「保存」をタップし設定完了です。